

■ コメント

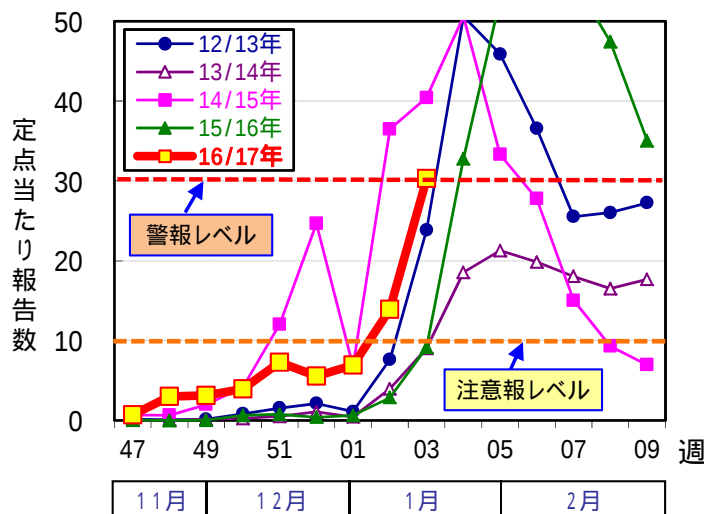
1. インフルエンザ

定点当たり30.3人と、前週と比べて約2.2倍に急増し、警報レベル(定点当たり30.0人)を超え、市内全域で本格的な流行となっています。

また、インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等は第3週に28件、第4週(1月23日～1月29日)に31件報告されています(1月24日現在)。第3週以降報告数が増加しており、特に小学生を中心に急速に流行が拡大しています。

今後も流行が続くと予想されますので、健康管理に十分注意し、手洗いの励行、咳エチケット、適度な湿度(50～60%)の保持、人ごみを避けるなど感染予防対策を徹底しましょう。また、症状などからインフルエンザが疑われる場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

インフルエンザの流行状況



■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号
フィリ	インフルエンザ	1122	30.32	18.87	↑
小児科	咽頭結膜熱	3	0.13	0.22	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	47	1.96	1.72	↔
	感染性胃腸炎	120	5.00	10.02	↔
	水痘	15	0.63	0.95	↔
	手足口病	10	0.42	0.13	
	伝染性紅斑	1	0.04	0.43	
	突発性発しん	7	0.29	0.31	
	百日咳	-	-	0.02	
	ヘルパンギーナ	-	-	0.01	
	流行性耳下腺炎	1	0.04	0.46	
眼科	RSウイルス感染症	14	0.58	0.50	
	急性出血性結膜炎	-	-	0.05	
	流行性角結膜炎	8	1.00	0.50	
	細菌性髄膜炎	-	-	-	
	無菌性髄膜炎	-	-	-	
	マイコプラズマ肺炎	1	0.14	0.43	
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	
	流行性下痢	-	-	-	
	細菌性下痢	-	-	-	

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減
微増減	↔	↔	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減
横ばい	→	→	ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■ 全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	8	14	男性(10歳代)・1人、女性(40歳代)・1人、男性(50歳代)・1人、男性(60歳代)・2人、女性(60歳代)・1人、男性(70歳代)・1人、男性(90歳代)・1人
5	アメーバ赤痢	2	2	男性(30歳代)・1人、女性(40歳代)・1人
5	後天性免疫不全症候群	1	1	男性(60歳代)・感染者
5	梅毒	1	2	女性(20歳代)

■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

		インフル エンザ	咽頭結 膜熱	A 群溶血性 レンサ 球菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	RS ウイルス 感染症	急性出 血性結 膜炎	流行性 角結膜 炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズ マ肺炎	クラミ ジア肺 炎	(ロタウ イルス)	感染性 胃腸炎
報告数	第51週	270	6	57	245	18	28	5	13	-	3	5	17	-	6	-	-	-	-	-	-
	第52週	205	2	34	147	18	10	2	9	-	-	2	15	-	3	-	-	1	-	-	-
	第1週	257	10	34	121	18	17	7	5	-	2	9	13	1	7	-	-	2	-	-	-
	第2週	515	7	41	123	24	10	4	6	-	-	3	4	-	1	-	-	3	-	-	-
定点当 たり	第3週	1,122	3	47	120	15	10	1	7	-	-	1	14	-	8	-	-	1	-	-	-
	第51週	7.30	0.25	2.38	10.21	0.75	1.17	0.21	0.54	-	0.13	0.21	0.71	-	0.75	-	-	-	-	-	-
	第52週	5.54	0.08	1.42	6.13	0.75	0.42	0.08	0.38	-	-	0.08	0.63	-	0.38	-	-	0.14	-	-	-
	第1週	6.95	0.42	1.42	5.04	0.75	0.71	0.29	0.21	-	0.08	0.38	0.54	0.13	0.88	-	-	0.29	-	-	-
全国	第2週	13.92	0.29	1.71	5.13	1.00	0.42	0.17	0.25	-	-	0.13	0.17	-	0.13	-	-	0.43	-	-	-
	第3週	30.32	0.13	1.96	5.00	0.63	0.42	0.04	0.29	-	-	0.04	0.58	-	1.00	-	-	0.14	-	-	-
	第1週	10.58	0.31	1.06	5.31	0.57	0.16	0.09	0.26	0.01	0.03	0.83	0.45	0.01	0.58	0.01	0.03	0.67	0.01	0.05	
	第2週	15.25	0.29	1.45	6.48	0.43	0.14	0.09	0.38	0.01	0.03	0.85	0.37	0.02	0.59	0.02	0.03	0.72	0.02	0.06	

■ 新たに判明した病原体検出状況

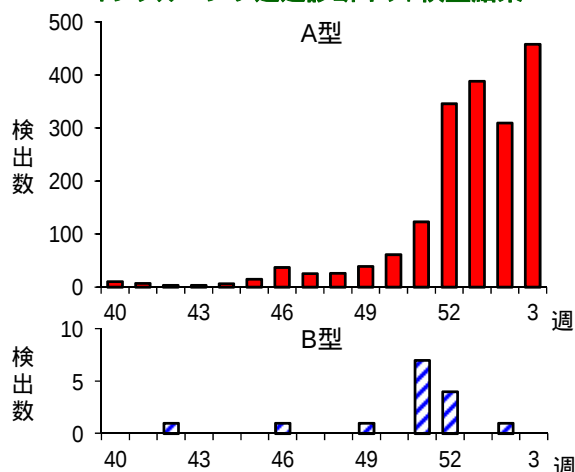
(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	発熱(39.2) 咽頭炎 鼻炎	10	女	2016/12/13	鼻汁(拭い液)	インフルエンザウイルスA(H3)型
その他の呼吸器疾患	発熱(38.7) 上気道炎	0	女	2016/10/13	糞便 尿 咽頭拭い液 鼻汁(拭い液)	エコーウイルス9型 ライノウイルス
その他の呼吸器疾患	発熱(38.0) 上気道炎 麻疹	4	男	2016/11/28	咽頭拭い液	ライノウイルス
その他の呼吸器疾患	発熱 上気道炎	0	不詳	2016/12/09	咽頭拭い液	ライノウイルス
その他の呼吸器疾患	発熱(38.0) 肺炎	0	男	2016/12/07	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス
その他の神経系疾患	発熱(40.0) 咽頭炎 意識障害	0	男	2016/11/03	髄液 糞便	エコーウイルス9型
その他の神経系疾患	発疹 意識障害 呼吸障害	6	男	2016/12/17	咽頭拭い液	ライノウイルス
その他の消化器疾患	発熱(38.5) 下痢	0	女	2016/11/22	咽頭拭い液 糞便	エコーウイルス9型
その他の消化器疾患	発熱(38.0) 下痢	0	女	2016/11/23	咽頭拭い液 糞便 尿	エコーウイルス9型
その他の疾患	痙攣	0	男	2016/12/05	咽頭拭い液	ライノウイルス

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

【参考】広島市における今シーズン(注1)のインフルエンザウイルス検査状況

インフルエンザ迅速診断キット検査結果



市内の基幹病院2か所(インフルエンザ定点ではない)における迅速診断キット検査結果では、第3週は報告のあった458人すべてA型陽性でした。なお、今シーズン(注1)の累計は、A型陽性が1,857人、B型陽性が18人と、A型が99.0%を占めています。

また、広島市衛生研究所による遺伝子検査(注2)では、今シーズンは、インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型が1件、インフルエンザウイルスA(H3)型が17件、B型インフルエンザウイルス(ビクトリア系統)が2件検出されています。

(注1) 期間は、2016年第36週～2017年第35週です。

(注2) 感染症発生動向調査における病原体定点において採取された検体等を、広島市衛生研究所で検査したものです。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2017年第3週(1月16日～1月22日)